

編集後記

多根総合病院 副院長 小川 竜介

今回の巻頭言は第二病院院長の安部先生に寄稿していただきました。その後に、総説、原著、症例報告、看護研究の順に14編の論文が掲載され、小生が担当した第8巻以降の多根総合病院医学雑誌の中で、第12巻は最も多数の論文を掲載した巻（最多は渡瀬誠先生が担当された第5巻18編）となりました。放射線治療部門（医療技術部）の「3次元原体照射技術」、リハビリテーション部門の「投球障害肩」、栄養管理部門の「噛み出し食」、看護部の「Eルーム」、「病みの軌跡」など興味深く読める内容となっています。医師からの診断・治療に関する論文報告はもちろん重要（大きく構えれば医学の発展に必要）ですが、医師以外の部門からの投稿論文が多根総合病院医学雑誌の価値を高めていると思います。論文の初稿から刊行までの過程は、著者、査読者（reviewer）と編集事務局が行う共同作業であり、産みの苦しみを感じることも多くあります。本誌が、論文の本数だけではなく、内容の向上も伴っていると感じていただければ、編集事務局としてはこの上ない喜びです。

例年と同様に、各論文にはeditorial commentsを添え、内容理解を深める一助としたので、本編とともに末尾のコメントも是非ご一読ください。一部は院外の先生にお願いしました。多忙な中をコメント執筆に時間を割いてくださった先生方にこの場を借りてお礼申し上げます。

今後、総説として掲載してほしいトピックスや執筆者のご希望がございましたら、編集事務局までお寄せください。第1巻以降のすべての論文がKHSホームページから電子版（PDFファイル形式）として閲覧、ダウンロードできます。第9巻以降の電子版にはフルカラーの写真/図表を掲載しています。

多根総合病院医学雑誌編集委員会

委員長：丹羽英記（院長）

副委員長：小川竜介（副院長）

委員：瓦林孝彦（副院長）／川村 肇（多根記念眼科病院 副院長）／森 琢児（副院長）／
細川幸成（泌尿器科）／藤本直己（消化器内科）／青池太志（脳神経内科）／
濱澤良将（放射線診断科）／八木桂太郎（整形外科）／竹浦久司（医療技術部）／
森本明美（薬剤部）／大崎和子（看護部）

事務局：上野 梢（総合医局）／織田恵美（図書室）

多根総合病院医学雑誌

第12巻 第1号

2023年3月 発行

編集兼発行 多根総合病院（代表：丹羽英記）

大阪市西区九条南1丁目12番21号

〒550-0025 電話 (06) 6581-1071(代)

FAX (06) 6585-2757

E-mail ikyoku@tane.or.jp

(担当 上野, 織田)

印刷所 シグマ紙業株式会社

大阪市西淀川区御幣島5丁目12番24号

〒555-0012 電話 (06) 6472-1321(代)